

城址の丘

吹上中学校 教育スローガン



笑顔と感動あふれる吹上中

吹上中学校だより

令和2年6月号

文責：校長

■学校に子供たちの笑顔が戻ってきました！ 新しい日常が始まりました！！

このコロナ禍の中で私が得た教訓の一つが、『これまで当たり前と考えていた日常は、多くの人たちの努力と善意に支えられ成り立っている』ということです。この数か月間、命や社会を守るため、様々な分野で多くの人が尽力している姿が報じられてきました。一方、この臨時休業期間は、私にとっても、身の回りにあるたくさんの善意を再認識する時間となりました。休業中に学校施設の修繕ボランティアをしてくださった本校地域コーディネーターとご家族の皆様、生徒へマスク等の寄贈を提案してくださった『親父の会』の皆様、本校職員へのお気遣いのため来校してくださった保護者様・・・、本校の日常を身近で支えてくださっている方々の存在をあらためて実感し、災害の中にあっても、温かく幸せな気持ちになりました。

6月1日の学校再開とともに、教職員にとっても、毎朝7：30頃からの生徒の健康状況チェックに始まり、手洗い指導、担任による給食配膳、部活動終了後、生徒下校を見届けた後、トイレ清掃や施設の消毒、その後、家庭への連絡や翌日の準備をして一日が終わる、新しい日常が始まりました。竹内まりあさんの『毎日がスペシャル』という曲の中に、「よい天気じゃなくても、お休みじゃなくても（中略）人生とは心の持ち方でどうにでもなる（中略）何でもない一日が、実はすごく大切さ（中略）毎日がスペシャル♪」という歌詞があります。私も、何事もない平凡な日々大切さ・特別さをかみしめ、周囲の善意に感謝し、新しい日常を生きていきたいと思っています。

◇ 学校再開までのあゆみ ～ピンチをチャレンジに、チャレンジをチェンジに～

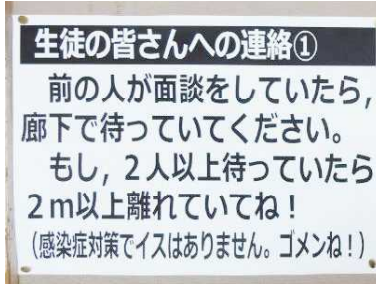
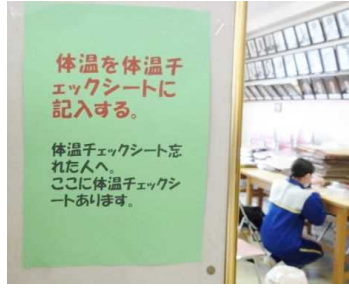
4月28日(火)・5月12日(火) 課題回収・配付日 密をさけ自転車置場での受け渡し。クラスの所要時間10分



5月20日(水) 教員研修日 栃木県教育委員会スクールカウンセラーのスーパーバイザーで、臨床心理士の渡邊文子先生を本校にお招きして、休業中の子供たちの留意点や、休業明けの指導で配慮すべき点についてご指導いただきました。専門的知見に溢れたご講話により、大変有意義な時間を過ごすことができました。



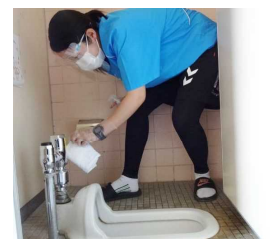
5月21日(木) 個別面談日 登校時の手の消毒、体温確認、ソーシャルディスタンスの呼びかけ



5月25日(月)～28日(木) 分散登校日 教科別オリエンテーション(1年生)、実力テスト(2・3年生)の実施



6月1日(月) 学校再開 教職員による毎朝の体調チェック表の確認、間隔をとるために床や水道に貼られたサイン、教職員による給食の配膳、1年生昇降口の変更、1日3回B.G.M(ZARDの「負けないで」)が流れる『全校一斉手洗いタイム』の実践、生徒下校後の教職員による施設・設備の消毒、トイレ清掃・・・、工夫と努力の日々が続きます。



◇ 前期学級委員長・副委員長、専門委員長・副委員長をご紹介します

『夢・努力・思いやり～笑顔と感動あふれる吹上中～』実現のため、力を合わせていきましょう。

クラス	学級委員長	副委員長	専門委員会	委員長(3年)	副委員長(3年)	副委員長(2年)
1の1	※ホームページ版では生徒氏名を記載していません。		生活委員会	※ ホームページ版では生徒氏名を記載していません。		
1の2			体育委員会			
1の3			保健委員会			
2の1			福祉委員会			
2の2			美化委員会			
2の3			図書委員会			
3の1			放送委員会			
3の2			給食委員会			